

ひまわり通信

№8 平成20年10月3日

新潟市立東青山小学校

校長 斎川 英子

児童数 620人

TEL(231)9611 fax(231)9623

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/>

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/> (携帯用)

E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp



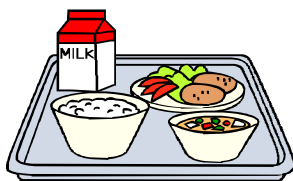
学校給食試食会

10月1日、今年度2回目の給食試食会を実施しました。1回目は、6月に新1年生の保護者を対象に行いました。今回は、全校の保護者、地域の方々から参加していただく初めての企画でした。

学校給食を通して、日ごろの食生活について考え、子どもたちに望ましい食習慣を身に付けさせたいという思いの方々に大勢集まっていただきました。

まずは、学校給食について知っていただく時間です。当校の赤原栄養士の講義により、栄養を考慮した献立、地元でとれる旬の食材の使用、安全第一の調理方法などが紹介されました。さらに、朝食をしっかりとることの大切さ、子どもに嫌いなものも食べさせる秘訣なども紹介され、家庭での実践に生かされることでしょう。

いよいよ、試食会。この日のメニューです。



大豆ごはん(麦入り)
大根のみそ汁
鮭のホイル蒸し
ひたし(菊入り)
牛乳

参加者のみなさんは、1年生の教室の小さな机と椅子で、子どもたちと同じようにグループを作って、会話を楽しみながら、給食を味わっておられました。

大豆がたっぷり入った「大豆ごはん」の味のよさ、「鮭のホイル蒸し」の手のこんだ料理に感動したという感想が多く聞かれました。また、他県から転入して来られた方は、「菊」を食べる習慣に驚いておられました。



協力して配膳する参加者 伊丹教頭撮影

東青山小学校の給食では、

- ・バランスのよい食事にするため、毎日多くの食品(平均18品目)を取り入れています。
- ・豆類や海藻類、緑黄色野菜がたくさん摂れるようにしています。
- ・和洋中のバラエティーに富み、季節の食材を味わえるようにしています。
- ・安全性の高いもの、添加物の入らないもの、国産のもの、品質のよいもの、おいしいものを使っています。

ご家庭でも、心がけてください。

- ・1日3食きちんと食事をしましょう。
 - ・**朝食**でいきいきした1日を始めましょう。
 - ・1回の食事に主食、主菜、副菜をそろえて食べましょう。
 - ・食事を楽しみましょう。
- 食卓を家族団らんの場に。
食事のマナーを身に付けましょう。

赤原栄養士の話から

次ページに参加者の声を紹介いたします。



給食試食会のアンケートから

1 実際に給食を食べて感じたこと

- ・味もおいしく、ご飯の量もたくさんありました。
- ・思っていた以上に薄味におさえられていて食べやすかったです。高学年の量は、自分にはちょうどよかったが、子どもには、この時間で食べるのは難しいかなと改めて思いました。
- ・とてもおいしくお腹も心も大満足です。味付けも薄味だけど、うまみがあって飽きませんでした。
- ・大豆ご飯が特においしかったです。我が家は転勤族で、子どもが「この給食はお米のごはんがおいしい」と言っていたとおりだと思います。
- ・我が家はやっぱり濃い味だったようで、給食はおいしいですがうすい印象でした。
- ・見た目が茶系の色が多く地味です。赤ピーマンやプチトマト等の「赤」が欲しいと思いました。

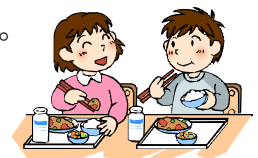
2 給食に関する意見・感想

- ・野菜が食べやすくカットしてあり、バランスよく調理してありました。子どもが給食を楽しみにしているのがよく分かりました。いつも、給食のメニューを見て登校していきます。

- ・試食前のお話を聞いて、安全性や地元生産品を使うなど、とても気を遣っていた上での給食なのだとことを知りました。
- ・平均18品目を使った給食。家庭ではなかなかできませんが、今日のお話を聞いて「食」について今一度考えてみたいと思います。
- ・給食費が転入前の学校と比べ高かったのに参加してみましたが、国産、安全性にこだわり、栄養士さんがいろいろ工夫された給食で納得しました。
- ・食器を洗う洗剤まで気をつかわれていることを知り、頭が下がります。

3 全学年、地域を対象にした試食会

- ・私は昭和一ケタ生まれで、このような給食試食会は初めてでした。関係者の方々のご苦勞に感激した次第です。
- ・転校してきたのでよい機会でした。
- ・異学年の保護者の方々とお話ししながら給食をいただけて楽しかったです。今後も続けてほしいと思います。
- ・保護者向けの食育学習会となり、とても大事な会だと思います。年に何回か、試食会をやっていただければと思います。



毎朝、「東青山交差点」に立ち、子どもの安全を守る 東青山小学校PTA

学校前の旧国道8号線は車の交通量が年々増加しています。特に、当校児童の約60%（364名）が通学路として使用している「東青山交差点」は、朝のラッシュ時と重なり大変危険な状況です。そこで、このたびPTAが、通学路の安全を確保するための活動を開始しました。

それは、**全PTA会員が毎朝交代で「東青山交差点」に立ち、子どもの安全を守ること**です。

活動は10月1日から始まりました。

保護者が3～4人一組で、朝7時40分から8時まで交差点に立ち、子どもたちが安全に横断できるように見守ってくださっています。

効果がありました。信号が変わる寸前に交差点内に入ってくるマナーの悪い車の数が減っているということです。

PTAの皆様のご支援に感謝、感謝です。

